

大規模婚活イベント「やまコン in 海響館」企画運営業務仕様書

1 委託業務名

大規模婚活イベント「やまコン in 海響館」企画運営業務

2 業務の目的

山口県（以下、「委託者」という。）は、結婚を希望する独身者の結婚の気運を高め、出会いの場を提供するため、下関市立しものせき水族館「海響館」（以下、「海響館」という。）において、大規模婚活イベント（以下、「イベント」という。）を実施する。

3 業務の目標

- ・参加者数が定員 200 人(男女各 100 人)を満たすこと。
- ・参加者満足度が 80%を超えること。
- ・参加者の 80%以上が異性の参加者と連絡先を交換できること。

4 委託期間

契約締結の日から令和 9 年 3 月 2 6 日まで

5 業務の概要

- (1) 婚活スキルの向上に資する事前セミナー(VODセミナー)の企画調整・運営
- (2) イベントの企画調整・運営
- (3) 広報の実施
- (4) その他関連業務

6 業務の詳細

以下(1)～(11)を踏まえた業務の企画調整・運営及びこれに付随する業務一式について、提案者の企画案及び委託者との協議に基づき実施すること。

(1) 参加者の要件

20 歳以上の独身者

(2) 募集定員及び申込方法等

- ・定員は 200 名とする。(男女それぞれ 100 名)
- ・申込方法は、「やまぐち結婚応援センター出逢いませ山口」(以下「センター」という。)のシステムを使用して、事前申込とする。
- ・応募者多数の場合は、抽選とし、参加者を決定すること。
- ・参加者が定員に達するように、参加者の確保に努めること。
- ・最少催行人数については、委託者と協議の上、決定すること。

(3) 事前セミナー(VODセミナー)

ア 実施期間

参加者がイベント開催までに受講終了できるよう、委託者と協議の上、決定すること。

イ 実施方法

- ・ セミナーの動画を作成し、YouTubeなどの動画配信サービスにより視聴できるようにすること。
- ・ 参加者全員がイベント開催までに、それぞれ2講座以上受講し、婚活に関するスキルアップを図ることができるようにすること。
- ・ 適宜受講の催促を行うこと。

ウ セミナーの内容等

- ・ 婚活に役立つコミュニケーション術やマナー、メイクアップ術、初対面の人への話しかけ方、イベントの流れやポイントなど、1講座当たり15～20分程度、3講座作成すること。
- ・ セミナーの動画の権利は委託者に帰属し、本イベント開催以外に、県の結婚支援事業に資する用途として、やまぐち結婚応援センターのホームページ(以下、「センターHP」という。)への掲載など、イベント参加者以外にも広く一般公開・活用できるものとし、別途動画データを委託者に提出すること。

なお、動画データの提供時期・公開期間及び方法等は委託者と協議の上、決定する。

エ セミナーの講師

- ・ 婚活に必要な知識に関し造詣が深い専門家等で、セミナーを適切に実施でき、セミナーの動画を本イベント開催以外に、県の結婚支援事業に資する用途として、センターHPに掲載する等、活用しても差し支えない者を選定すること。

(4) イベント

ア 開催日

令和8年10月3日(土)

※開催時間は、提案による

イ メイン会場

海響館(山口県下関市あるかぼーと6-1)

※メイン会場として、海響館を貸し切り形式で使用可能

※17:30頃～21:30頃の間で、貸切利用が可能

※海響館の使用料は、受託者が負担すること。使用料は、当日の参加者及びイベント運営等関係者の人数に応じた入館料(2,200円)が必要。

※海響館の使用時間は提案によるが、イベント内容に海響館の周遊を組み込むこと。

ウ サブ会場

海響館内に参加者全員が集える場所がないことからサブ会場を使用すること。

※異性全員と交流できる時間を確保できる提案があれば、サブ会場を使用しないことも可能とする。

エ プログラム

- ・ 参加者同士が十分に交流でき、イベントが出会いのきっかけとなるようグループごとの共同作業やゲーム、レクリエーション等のプログラムを組み込むこと。
- ・ イベント中に、参加者が座って休憩できる機会を設けること。

オ ペットボトル飲料の提供

- ・ 参加者にペットボトル1本以上飲料を提供し、ごみの収集を行うこと。なお、ペットボトル飲料は、イベント開始時に1本は必ず提供すること。
- ・ 海響館で飲食が可能なスペースは、「小松★フローホール」、「イルカの見えるレストラン」。

カ 運営等

- ・ 運営監督責任者、司会進行者の他、参加者に対し、必要に応じてサポートができる人員を適宜配置すること。
- ・ 受付が滞りなく行えるよう、受付方法を工夫すること。なお、受付時に写真付きの本人確認書類等を提示させ、参加要件及び申込者本人であることを確認すること。
- ・ 運営マニュアルを作成し、円滑に事業を進めること。
- ・ 気象状況その他の事情により中止又は延期する場合に備え、あらかじめ参加者への連絡体制を準備しておくこと。また、中止又は延期する場合は事前に委託者と協議するとともに、会場、参加者等の調整を行うこと。
- ・ 令和7年度に実施した際のアンケート結果（別添）を参照し、その結果を踏まえたイベント内容を検討すること。

キ 留意事項

- ・ 参加者が、海響館の屋外エリア及びペンギン村に進入することは禁止されており、参加者が当該エリアに進入しないようにすること。
- ・ 「小松★フローホール」に展示してあるシロナガスクジラの全身骨格標本は接触厳禁であることや、水槽（貼紙有）のフラッシュ撮影が禁止であることについて、参加者に注意事項として厳守させること。

- ・ 参加者の交流を図るために実施するレクリエーションに係る景品を準備する場合は、できるだけ海響館内のショップで販売しているものとする。

ク 企画の条件

- ・ 参加費は入館料及び飲食等の費用相当分程度を徴収すること。金額は提案による。参加費は事業費に加えて積算し、事業費総額から収入額を引いた額を委託料として積算し、見積書を作成すること。
- ・ 参加者にセンターHPを周知し、継続した結婚支援に繋がられるよう、利用促進を図ること。
- ・ 参加者に、イベント当日の流れや留意事項等を記載した資料を作成の上、当日に配付すること。
- ・ レクリエーションの景品等を用意する場合は、酒類や金券以外のものとする。

(5) 広報

- ・ 多くの方に本事業に参加してもらえるよう効果的な広報（県内主要駅等へのリーフレット及びポスターの設置、テレビCM、SNS 広告、地域情報誌への掲載等）を実施すること。
- ・ 広報の際には県主催の事業であることが明確にわかるように表示し、広報の案は事前に委託者と協議・調整すること。

(6) 開催案内リーフレット及びポスターの作成、発送準備

- ・ リーフレットは従来手法にとらわれず、若者が手に取りやすいサイズとすること。両面、フルカラー、3,000 部程度とすること。
- ・ ポスターはB 2 版、フルカラー、100 部程度とすること。
- ・ 主に 20 代から 30 代に訴求するデザインとすること。
- ・ 二次元コードを利用して申込サイトに誘導するものとし、委託者に納品するリーフレット及びポスターは、委託者の指示した枚数により仕分けること。
- ・ リーフレット等の発送に必要な封筒は、委託者が用意する。
- ・ リーフレット等の封入・封じ目作業は受託者が実施し、用意が終わったら、日程調整の上、事務局（県庁）へ持ち込むこと。
- ・ 発送費用は、委託者が負担する。（市町や関係団体等（県内約 200 箇所）に、県庁から送付する予定）

(7) 広報用ウェブサイトで利用するイラスト等

- ・ 広報用ウェブサイトは、委託者の既存のセンターHP等を利用するため、そのページ等で利用できるように、委託者の指示に基づいて、イラスト、写真又はそれらを組み合わせたものを作成すること。

【センターHP】 <https://www.yamaguchi-msc.jp/>

(8) 参加希望者の申込受付等

- 参加申込手続きは、センターが有する「イベントシステム」を利用するものとする。
- 受託者が「イベントシステム」を操作して応募者等に連絡ができるよう、委託者は受託者に操作権限を付与するものとする。
- 応募人数が募集人数より多い場合、参加者の抽選については、事前に委託者に協議の上、決定すること。
- 参加者等からのイベントに関する問い合わせについては、受託者で対応すること。その連絡先となるメールアドレス、電話番号は受託者が用意すること。
- センターへの入会促進を図るため、センターのマッチング会員の優先枠を設けること。
- 女性の参加申込者を確保するため、申込特典を設けるなど、工夫すること。

(9) 保険

・ 傷害保険

運営等関係者が偶然の事故により負傷した場合に、次の内容が保証されること。

| 区分 | 最低補償金額 |
|-----------|----------|
| 死亡・後遺障害 | 1,000 万円 |
| 入院（1日につき） | 5,000 円 |

・ 損害賠償に対する保険

参加者 200 人に対して、施設の欠落や管理不備により法律上の損害賠償責任を負った場合に、次の内容が保証されること。

| 区分 | 1 人 | 1 事故 | 免責額 |
|------|----------|------|---------|
| 対人賠償 | 3,000 万円 | 1 億円 | 1,000 円 |
| 対物賠償 | | 1 億円 | 1,000 円 |

(10) アンケートの実施

- イベント当日及びイベントの 3 か月後に、参加者アンケートを実施すること。
- 3 業務の目標に定めるとおり、アンケートへの回答が本業務の効果測定の指標となることから、回収率の特に注力し、できる限り多くの参加者から回答が得られるように、特典を設けるなど工夫すること。
- 当日のアンケート内容は、事業の効果測定（「イベントの満足度はどうだったか」「結婚に向けて後押ししてくれたと感じたか」「事前セ

ミナーを何本受講したか」「事前セミナー受講後、結婚に対する活動に前向きになったか」といった参加者の満足度に関する項目及び契約期間内での一定期間経過後の追跡調査を必ず含めること。)や、県の結婚支援施策の向上に資する内容とし、委託者と調整の上、決定すること。

(11) 実績報告書の提出

委託業務を完了したときには、速やかに実績報告書を作成し、次に掲げるものを提出すること。

ア 実績報告書 1部

報告書には事業概要、広報資料、事前セミナーの受講結果、参加者名簿、アンケート集計結果、記録写真等のまとめ、及び事業の効果や課題等を検証した文書を添付すること。

イ 電子データ 一式

報告書のデータをCD-ROM等の記憶媒体に収録したもの。

7 その他

下記の点に留意すること。

- (1) 委託業務を遂行する上で必要となる一切の経費は、受託者が負担すること。
- (2) スケジュールについては委託者と調整すること。
- (3) 本業務を遂行するに当たり当然必要な内容（委託者との打合せ等）については、本仕様書に掲げていなくとも含めること。また、委託者との打合せ等を行った場合は、議事録を作成の上、委託者に提出すること。
- (4) 実施までの準備、当日の運営・進行・管理等、開催に係る一切の業務は受託者が行い、イベントが円滑に進行できるよう必要なスタッフを配置すること。
- (5) 受託者と参加者、関係者等との間に発生したトラブルには、責任をもって対応すること。
- (6) 事業実施において、個人情報等の保護すべき情報の取扱いについては、別記「個人情報取扱特記事項」のとおりとすること。
- (7) 本事業実施関係者との調整、苦情、トラブルへの対応等の運営管理を行うこと。
また、参加者からの意見等を、必要に応じて随時報告すること。
- (8) 感染症の拡大や荒天等の予期せぬ事象により、イベントの中止若しくは延期の指示を委託者から受けた場合は、これに従うこと。
- (9) 本業務の実施に当たっては、結婚に関して特定の価値観を押し付けないこと、多様性に配慮すること、個人の意思を尊重し、支援を強制しないこと、プライバシーを守ることに留意するものとする。
- (10) 採用された企画及び成果物の著作権などの権利は、委託者に帰属する

ものとする。

- (11) 受託者は、成果物について第三者の著作権等の権利を侵害していないことを確認すること。
- (12) 本事業に係る会計実地検査等が行われる場合は、協力すること。
- (13) 委託事業の経理処理にあたっては、委託費の対象となる経費を明確に区別して処理すること。
- (14) 受託者は、事業完了後5年間、本委託事業に係る会計帳簿及び証拠書類を、委託者の求めに応じて、いつでも閲覧に供することができるよう保存しておかなければならない。
- (15) 本事業の実施に関しては、提案された企画内容をベースに委託者と受託者が別途協議して決定する。
- (16) その他、仕様書に定めのない事項は、委託者及び受託者の協議により定めるものとする。

令和7年度大規模婚活イベント「やまコン in 海響館」のアンケート結果

【質問】

イベントの改善点や感想等をお聞かせください。(当日)

【回答】

- 飲み物があるのはとても良かった。最初に座る席が結構重要なので、違うグループの椅子にも座れると良かった。移動がとても疲れた。
- テーマのところに行けばスタッフが声をかけてくれるので話しやすかったが、移動の時間や話す時間がわかりにくかった。
- 人数が多すぎるので誰と話したか結局よく分からなかった。話しづらい雰囲気があるので時間事に自分で場所に行くより、次ここに行ってと指示された方が動ける。
- イベント前・最中のフォローがとても良かった。婚活について必要なことが事前に学べたり、イベント中ビンゴを理由に話しかけられたり、相手を探していた時にスタッフが声をかけてくれた。初めてで不安だったがこのような心遣いがとても嬉しかった。
- メイクアップ体験が希望時間を聞いてもらえるスタイルだったら嬉しかった。
- 想像以上に楽しくて大満足。もっと多くの方と話したかったが、スタッフに誘導してもらって助かった。今後も機会があれば参加したいと思う。20代が参加できるイベントがもっとあると嬉しい。
- 座りながら話したい、お腹が空いて疲れてしまう。価値観バスケットは自然と話題も増えるので良かった。
- 館内放送が聴き取りにくかった。行った場所に誰も居なくて迷った時間があった。水族館も楽しめる内容があれば良かったなと思った。
- 価値観バスケットの内容も楽しかったし、フルマラソン等立ち上がる人数が少ない内容も興味深く、マイクも渡してくれたのでその後話しかけられて嬉しかった。
- 半分くらいは班単位で自己紹介カードを交換する時間があっても良かった。
- 初めての婚活イベントだったが楽しかったし、同じ目的の人に話しかけやすく、いい出会いのチャンスをもたらえた。緊張がほぐれたらもう半分経ったくらいには1人にならないかならぬルールあったらさらに出会いのチャンスが広がる気がする。
- プロフィールカードのフォーマットは事前に公開してほしい、フリースペースが真っ白・一言だけの人があったいなと思った。序盤に参加者を視認できるフェーズを設けてほしい。気になった雰囲気の人に目星をつけて話すほうが効率的で後悔がなく、認知されている安心感が得られるので、その後も話しかけやすくなると思う。
- ビンゴがあって、話しかけるのに踏ん切りがついた気がする。待合室の席が少なくてプロフィールを立てて書いたので書きにくかった。
- みんなと喋る機会があればいいと思った。積極的に話しかけないといけないため、消極的な人にとってはキツイ2時間だったと思う。1対1で話せる時間を絞るといい。
- 楽しかったが、年齢幅が広すぎて話にくかった。違う年齢幅で開催してほしい。
- 最初の席は自由だと座りにくかった。年齢の近い人とグループになれたら良かった。

- 交換した名刺のLINE IDなどが検索できない人が多かったので、オープニングで検索拒否していないかなどのアナウンスをしてほしい。
- 海響館の順路を表示すると階層の移動が分かりやすい。2階から3階への戻り方が分からなかった。もう少し移動できる区画を狭くしてもいいと思う。
- グループで動ける方が強い印象。グループで動いている人に声をかけるのはきびしい。ビンゴは一致するものがない時点で用無しになりかねないので、やめた方がいい。
- 話に入るのが難しかった。
- 自由度が高く、話しやすかった。
- まとまりがなかったなので、あまり話せなかった。場所の特定が難しかった。

【質問】

イベントに対する御意見等があれば、お聞かせください。(3か月後)

【回答】

- お見合い回転寿司みたいに時間になったら移動したほうが、落ち着いて話せる。魚や中を見てまわる時間があってもいいと思った。トークよりビンゴが主になっていた。
- 全員が定期的に移動するのは独占がなくとてもよいと感じたが、タイミングの合図がイマイチわからず移動した人だけが話せなくなる事があったので、改善して欲しい。
- 最初、好きな席に座るのは気まずかったので、番号が貼られていたほうがよかった。
- 市外から参加で後日会うのに距離と手間がかかり会わずに終わってしまった。エリア事で会話内容を変えており、かなりの人と話せたのはとてもプラスになったが、時間が足らなかったのが残念。会話に集中していて魚を全然見ていなかった。参考までに、夜景や多目的室で話すのでも良いと思った。
- コミュニケーション能力がついてとてもいい経験になった。
- 最初の5対5グループでそのまま水族館に行くと、自己紹介できて話せたと思う。